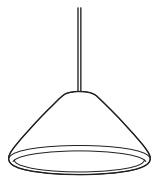


取扱説明書

住宅用照明器具(ペンダント)

保管用

施工説明付き



品番 **LGB15175CB1** (カバー：クローム仕上)
LGB15176CB1 (カバー：ホワイトレザーステン仕上)
LGB15177CB1 (カバー：ピアノブラック仕上)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。
LED(ランプ)には、取扱説明書(保証書付)が付属されております。LED(ランプ)の取り扱いや
保証とアフターサービスについては、LED(ランプ)付属の取扱説明書をご確認ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で
説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、
販売店または別紙お客様相談窓口にて
ご相談ください。

- LED(ランプ)は器具表示のものを使用する
間違った種類、ワット数のLED(ランプ)を
使用すると、火災のおそれがあります。



禁止

- アルカリ系洗剤は使用しない
守らないと、強度低下により破損し、
落下するおそれがあります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれが
あります。



注意



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。
設置して10年経つと、外観に異常が
なくても内部の劣化は進行しています。
点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに
火災、感電、落下などに至る場合があります。
- ◎1年に1回は「安全チェックシート」
に基づき自主点検してください。

- お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることが
あります。

- 器具の取り外しは販売店、工事店に
依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はLEDやその周辺に
さわらない
やけどの原因となることがあります。
◎お手入れの際は電源を切り、
LEDやその周辺が冷めてから行ってください。

- 温度の高温なるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。



禁止

- 多灯設置する場合、器具を揺らしたりしない
器具の揺れなどでセードが接触し、落下、
破損、傷などの原因となることがあります。

- LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■取付面

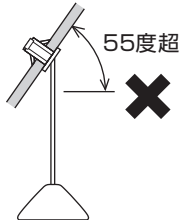
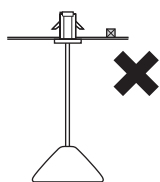
- 次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・ 補強のない場所
(器具質量と高さ調整
操作に耐える強度を
確保してください。)

・ 55度を超える
傾斜した場所



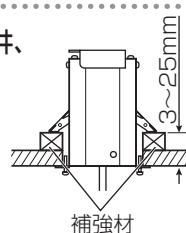
禁止



◎この器具は天井埋め込み専用です。

- ロックウール等のやわらかい天井、
珪酸カルシウム板の天井に取り
付ける場合は、必ず取付金具と
天井の間に補強材(鉄板、木片
等)を入れる

補強材なしの場合、落下の
原因となることがあります。



補強材



必ず守る



禁止

■壁スイッチ

- 起動方式CB1に適合した当社製ライト
コントロールを使用する
指定以外のライトコントロールと組み合わせて
使用すると、火災のおそれがあります。



必ず守る

■その他

- 器具の取り付けは、説明書に従い確実に
取り付けに不備があると火災、感電、落下に
よるけがのおそれがあります。



必ず守る

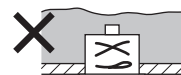
- 交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、
火災、感電のおそれがあります。

- ブローイング工法、特殊な断熱・遮音・
防音施工された天井には使用しない
過熱して火災のおそれがあります。

・ マット敷工法人造鉱物繊維断熱材
<JIS A9521>熱抵抗値6.6m²・K/W以下
で断熱施工された場所に使用すること
ができます。ブローイング工法、特殊な断熱
施工された場所には使用できません。

マット敷工法

ブローイング工法



注意

- 浴室など湿気の多い場所や屋外で
使用しない

火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。



水ぬれ禁止

- 壁の近くに取り付けない

器具の揺れなどでセードが壁に接触し、
落下、破損、傷などの原因となることがあります。



禁止

- 器具の取り付け取り外しは手袋など
保護具を使用する

けがのおそれがあります。



必ず守る

- 付属の梱包材は取り除いて使用する

そのまま使用すると、火災の
原因となることがあります。

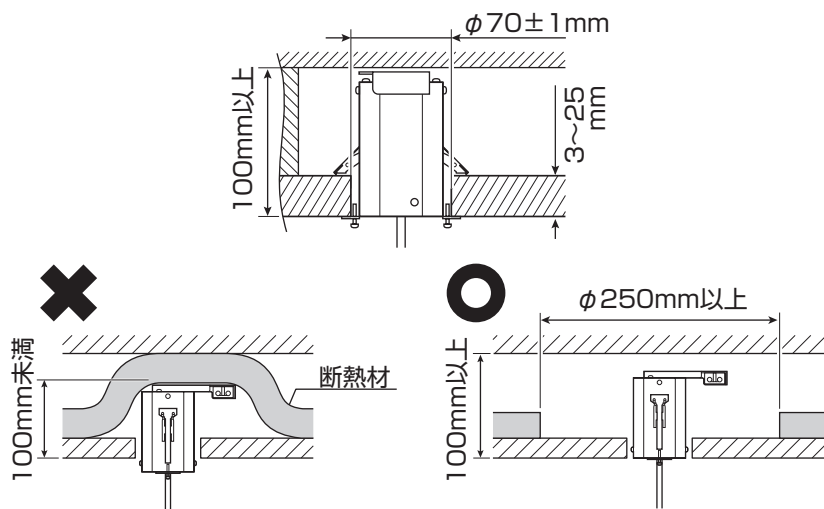
施工前のご確認事項

スイッチについて

- ON/OFFで使用する場合は、壁スイッチを設けてください。
点灯消灯させたり、お手入れの際に電源を切ることができます。
- ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個ま
でご使用ください。(4個以上のほたるスイッチと接続すると、
スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)
- かつてにスイッチなど高機能スイッチを使用する場合は、
起動方式CB1に適合した当社製スイッチを使用し、
接続台数、接続方法はスイッチの取扱説明書に従ってください。
- 起動方式CB1に適合の当社製ライトコントロールをご使用ください。
- 接続台数、接続方法についてはLED(ランプ)、ライトコントロール
の取扱説明書に従ってください。

器具の取り付けについて

- 器具質量（約3.3kg）と高さ調整操作に耐える強度を確保してください。適合する造営材の厚みは3～25mmです。
- 埋込穴寸法は $\phi 70 \pm 1 \text{mm}$ です。
- 埋込深さは100mm以上確保してください。
- 断熱材の厚みのために埋込深さを確保できない場合は、断熱材を切り取ってください。（ $\phi 250 \text{mm}$ 以上のスペースで埋込深さ100mm以上）
- 表面に凹凸のある天井の場合は、気密性が損なわれるおそれがありますので、平面に仕上げてください。

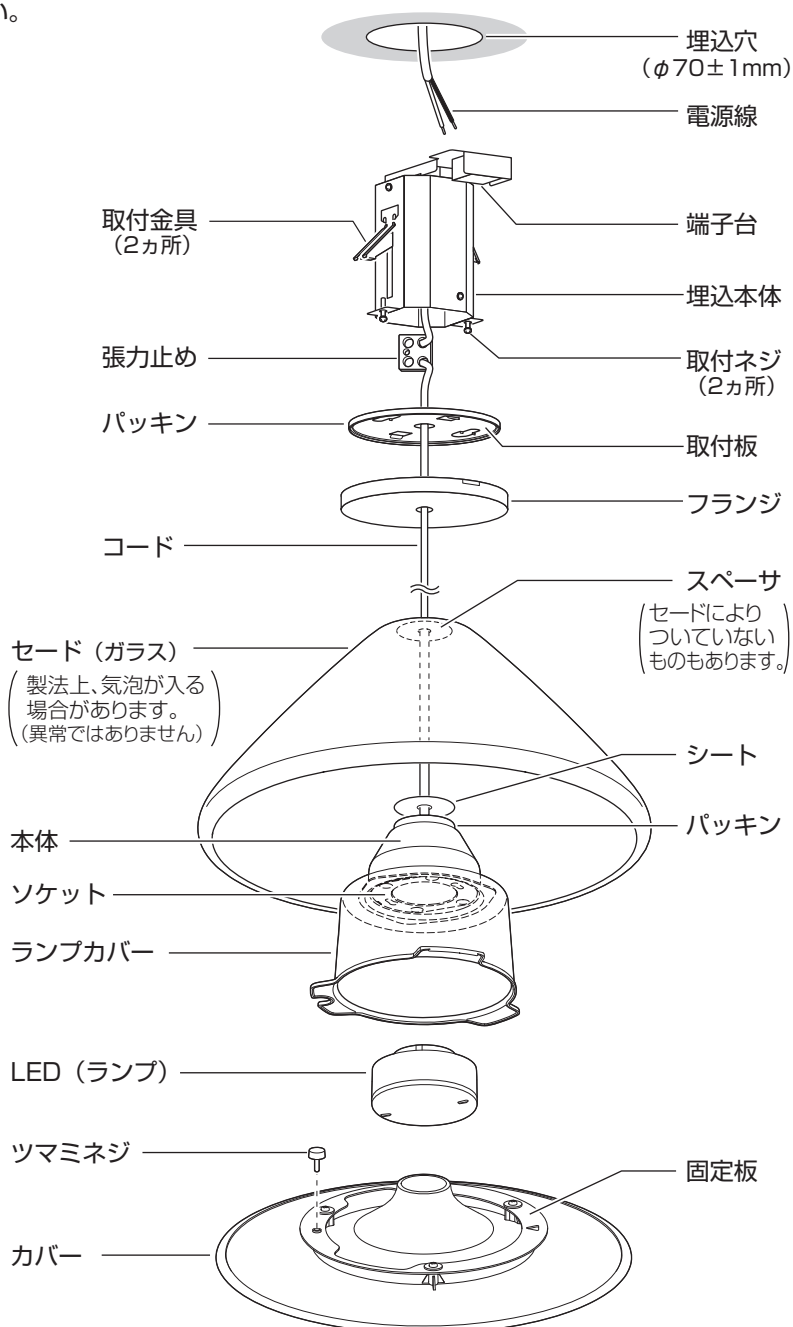
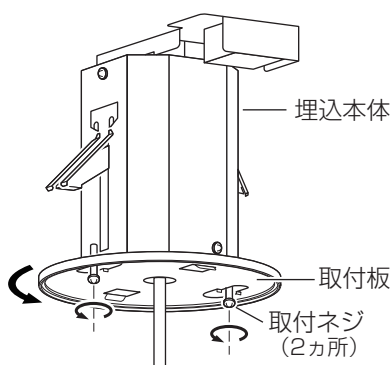


各部のなまえ

- 器具の取り付けは、手袋など保護具を使用してください。

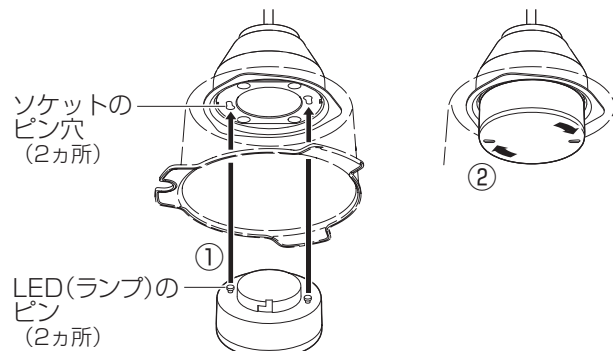
取り付け前のご準備

- ・取付ネジ(2カ所)を5mmほど緩め、取付板を左に回して埋込本体から取付板を取り外す。



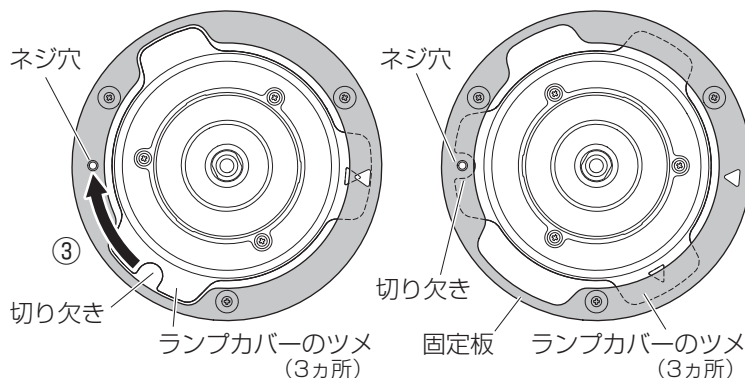
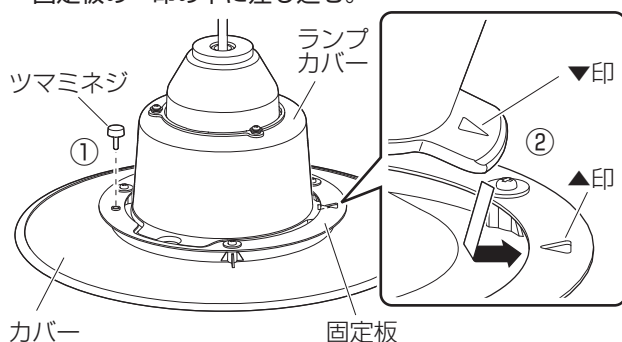
1 ソケットにLED（ランプ）を取り付ける

- ①ソケットのピン穴にLED（ランプ）のピンを入れる。
- ②カチッと音がするまでLED（ランプ）を矢印方向に回して、確実に取り付ける。（回転角度約15°）

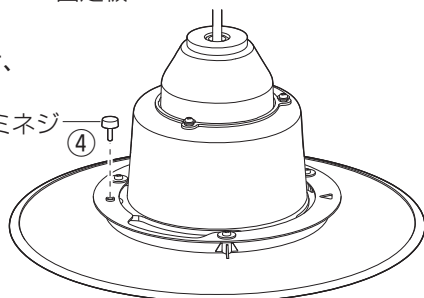


2 カバーを取り付ける

- ①カバーからツマミネジを取り外す。
- ②ランプカバーの▼印を固定板の▲印の下に差し込む。
- ③ランプカバーを右に回し、ツメの切り欠きをネジ穴に合わせる。ランプカバーのツメ(3カ所)が固定板に掛かっていることを確認する。



- ④ツマミネジを締め付け、カバーが回らないようにする。

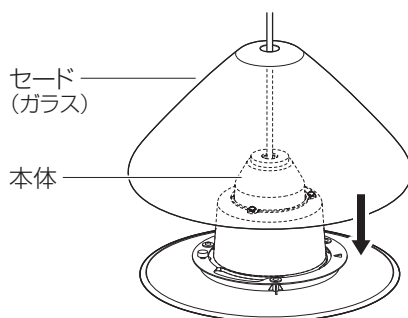


⚠ 注意

⚠ ツマミネジは確実に締め付ける
締め付けが不完全な場合、
カバー落下によるけがの
原因となることがあります。

3 本体にセードをのせる

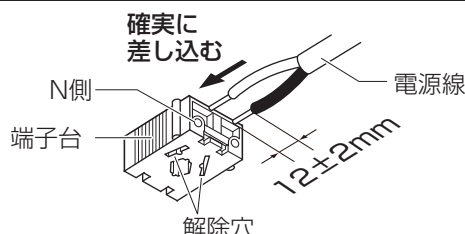
- ・セードはていねいに取り扱い、本体に静かにのせてください。



4 端子台に電源線を接続する

- ・適合電線：VVFφ1.6、φ2.0単線

器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

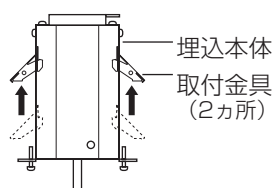


⚠ 警告

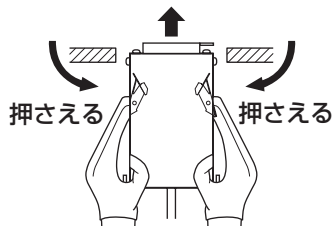
⚠ 電源線は端子台の差し込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、
火災、感電のおそれがあります。

5 埋込穴に埋込本体を取り付ける

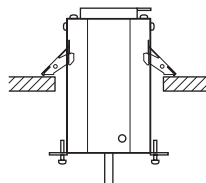
①取付金具を上
の位置へずらす



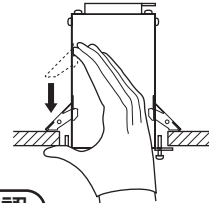
②取付金具を押さえながら
埋込本体を埋込穴に挿入する



③仮止め状態にする



④取付金具を引き下げ、
埋込本体を固定する



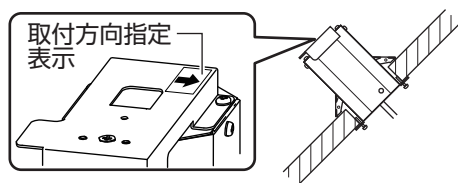
確認

取り付け後、埋込本体に
ガタツキがないことを確認
してください。

ご注意

傾斜天井（55度以下）に取り付ける場合、
取付方向指定表示の矢印が上側になるよう
に取り付ける

指定方向以外の向きに取り付けた場合、
天井とフランジとのスキマが大きくなります。

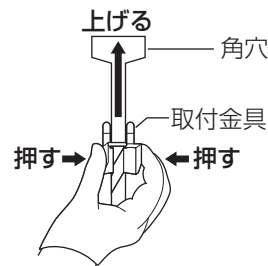


取付金具の上げかた

・押し縮めながら上げる。

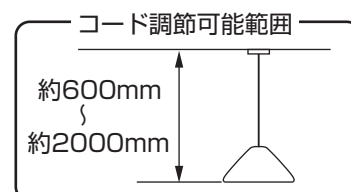
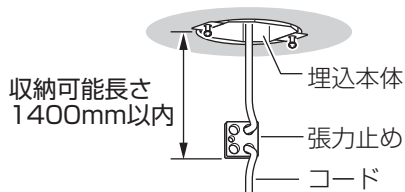
取付金具の外しかた

・押し縮めながら上げて
角穴から取り外す。



6 器具の高さを調整する

収納したいコード長さのところに
張力止めを固定する。

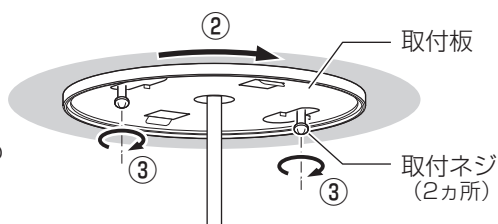
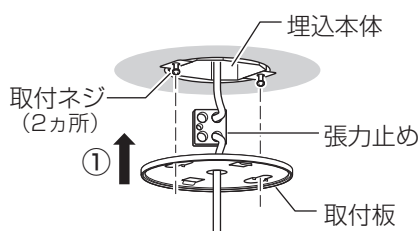


7 取付板を取り付ける

①埋込本体に張力止めを押し込みながら
取付板を取付ネジ（2カ所）に合わせて押し上げる。

②取付板を右に回す。

③取付ネジ（2カ所）を締め付ける。



警告



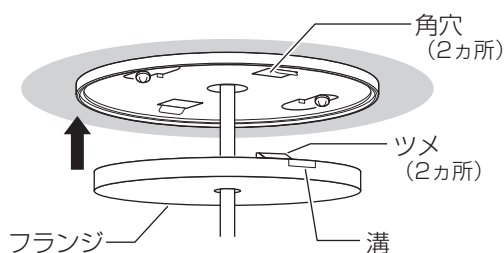
必ず守る

埋込本体と取付板の間に
コードが挟まれていない
ことを確認する

コードをはさみ込んで
器具を取り付けると火災、
感電のおそれがあります。

8 フランジを取り付ける

フランジのツメを
取付板の角穴（2カ所）に合わせて
押し上げ、取付板に固定する。

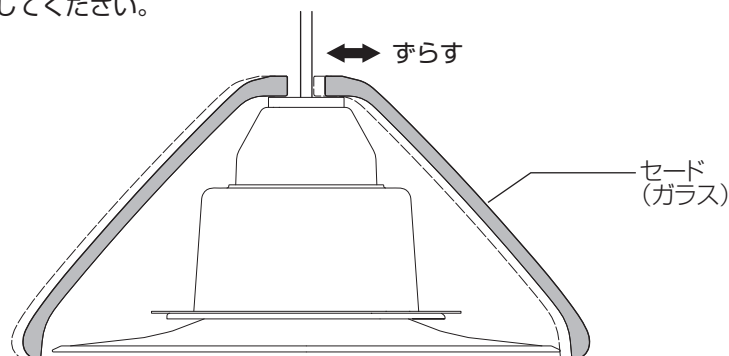


フランジの取り外しかた
マイナスドライバー等をフランジ
の溝に引っ掛けて 取り外す。

器具の傾き調整について

電源を切って、LED（ランプ）やその周辺が冷めてから行ってください

- ・器具が傾く場合、セードをずらして傾きを調整してください。



ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LEDはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- LED（ランプ）を交換しても点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 調光状態でドライヤー、エアコン、電子レンジ、瞬間暖房便座などをお使いになると、電圧低下などにより、わずかに明るさが変化する場合があります。
- 手造り品ですので寸法、および色味・模様が多少異なることがあります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

お手入れについて

電源を切って、LED（ランプ）やその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤などでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

注意 LED(ランプ)交換は、器具の取り外し・取り付けが必要です。修理交換対応になります。販売店、工事店に依頼してください。

注意



必ず守る

●器具を床面などにおろしてから行う

吊り下げ状態で行うと落下によるけがのおそれがあります。

◎器具の取り外しには資格が必要です。販売店、工事店に依頼してください。

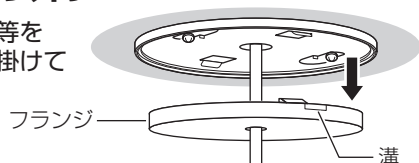
- LED(ランプ)の明るさが低下するとLED(ランプ)の寿命です。LED(ランプ)を交換してください。
- 交換LED(ランプ)は、裏表紙「仕様」に記載のLED(ランプ)品番、取り外したLED(ランプ)背面の品番表示を確認ください。
- 交換用LED(ランプ)はパナソニック製LED(ランプ)を推奨します。同じ種類、ワット数のLED(ランプ)でおすすめ以外のものを使用された場合、短寿命・故障の原因となることがあります。また、保証の対象外となります。

交換手順

●セードはガラス製で重量物です。取り扱いにはご注意ください。

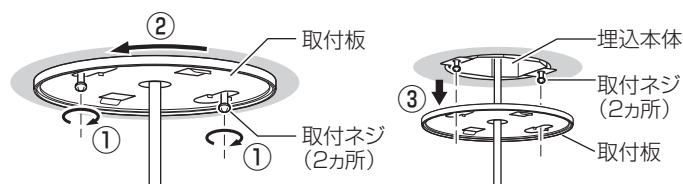
1 フランジを取り外す

- ・マイナスドライバー等をフランジの溝に引っ掛けて取り外す。



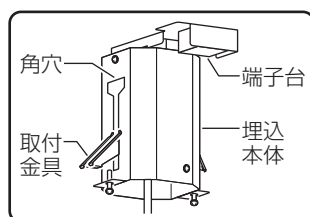
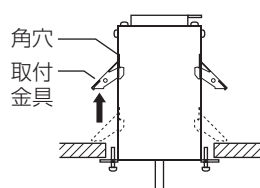
2 取付板を取り外す

- ①取付ネジ(2カ所)を緩める。
- ②取付板を右に回し、
- ③埋込本体から取り外す。

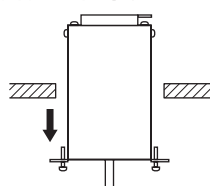


3 埋込穴から埋込本体を取り外す

- ①埋込本体から取付金具を取り外す。
・押し縮めながら上げて角穴から取り外す。



- ②埋込穴から埋込本体を引き抜く



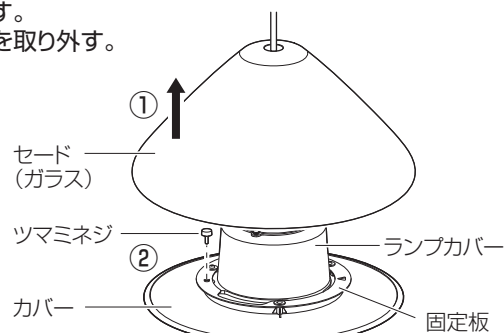
4 端子台の接続を解除し、電源線を取り外す

- ・マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

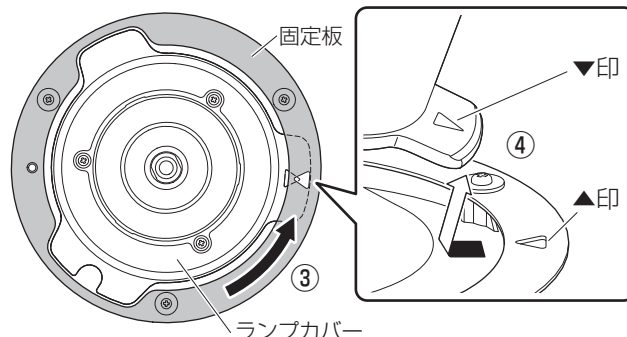


5 カバーを外す

- ①カバーを安定した平らな面に置き、セードを外す。
- ②ツマミネジを取り外す。

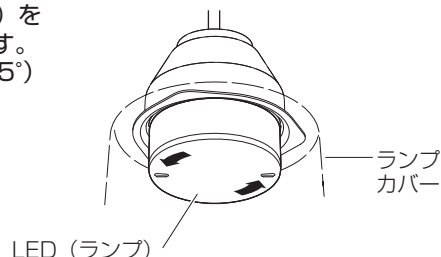


- ③ランプカバーを左に回し、固定板の▲印に▼印を合わせる。
- ④固定板からランプカバーを取り外す。



6 LED(ランプ)を取り外す

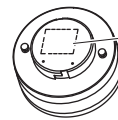
- ・カチッと音がするまでLED(ランプ)を矢印方向に回す。(回転角度約15°)



●新しいLED(ランプ)の取り付けかたと、器具の取り付けかたは4~5ページ「照明器具を取り付ける」を参照し、行ってください。

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属LED（ランプ）
AC100V	50/60Hz共用	4.9W	0.08A	LLD2020LCB1（口金:GX53-1）（電球色）

- LED（ランプ）の寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
LED（ランプ）の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、
全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
- LED（ランプ）、器具本体の取扱説明書をよくお読みください。
- LED（ランプ）の種類はLED（ランプ）の背面表示でご確認ください。
- LED（ランプ）の取扱説明書には保証書が付いております。大切に保管してください。

LED（ランプ）
品番表示

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

- まず、お買い上げの販売店へご相談ください
- ▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電 話 () -
お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

- 製 品 名 住宅用照明器具
- 品 番 ☐ LGB15175CB1 ☐ LGB15177CB1
☐ LGB15176CB1
- ☒ 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。
- 故 障 の 状 況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 **6年**

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。